

冬のおでかけは北陸信越運輸局HPをチェック！

大雪の恐れがある場合、段階に応じて情報を発信します。

北陸信越運輸局

検索

<https://www.tb.mlit.go.jp/hokushin/snow.html>



冬道を運転するドライバーのみなさまに 大雪に備えて3つのお願いです。



大雪の5～3日前のHP情報

- 早期注意情報発表<警報級の大雪の可能性> (気象台)
- ・道路状況に関する注意喚起 (整備局・高速道路会社)
- ・冬用タイヤの状態チェック等に関する注意喚起 (運輸局)

備える

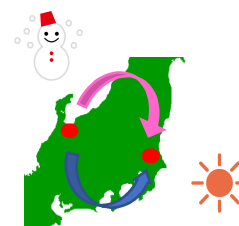


雪道対策を十分に
備える

大雪の3～2日前のHP情報

- ・大雪に関する気象情報 (気象台)
- ・道路の通行止め・各種規制の可能性 (整備局・高速道路会社)
- ・公共交通の乱れの可能性 (運輸局)

避ける



降雪地を迂回して運行

雪の多い地域の通行を
避ける

大雪の2日前～のHP情報

- 大雪に対する緊急発表 (合同記者会見)
- ・大雪等にかかる気象の見通し、警戒事項 (気象台)
- ・道路の通行止め予測、通行規制実施状況 (整備局・高速道路会社)
- ・公共交通の運休実施状況 (運輸局)

控える



集中的な大雪時は
外出を**控える**



車間を十分に保ちましょう



国土交通省 北陸信越運輸局

冬用タイヤの溝 大丈夫？

スタックしないよう冬用タイヤをチェックしましょう！

令和2年12月集中豪雪 関越道の様子



六日町 I C ~ 塩沢石打 I C (18日11時頃)



土樽 P A ~ 湯沢 I C (17日深夜)

自動車がスタックしないよう冬用タイヤをチェックしましょう！
スタックは交通渋滞等の原因、特に大型車がスタックした場合は、長時間で大規模な立ち往生により、高速道路や国道が通行止めになることがあります。

積雪・凍結道路においては、**必ず適切な冬用タイヤを装着**し、適切な措置を講じてください。

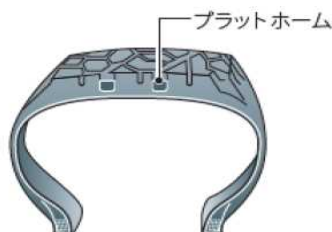
※**運送事業者**が立ち往生や事故を惹起した場合、監査を行い**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。

- 積雪・凍結道路では、**冬用タイヤを全車輪に装着**
- 冬用タイヤの**溝深さが新品時の50%以上**あること



●プラットホームとは

日本国内における道路交通法施行細則等によって定められた冬用タイヤとしての使用限度の目安となる新品時の溝深さから50%の位置にあるゴムの盛り上がりを設置した部分をいいます。



●プラットホームの位置

プラットホームの位置を示す↑がタイヤの両側面にそれぞれ周上4ヶ所以上に表示されています。
残り溝深さが「プラットホーム」に達していると冬用タイヤとして使用できません。

